

## 「人と共に、人を通じて」職場を動かす

～昔と違って自然に職場は動きださない。その理由と管理職の役割～

### 講師 末村 誠規氏

株式会社日本人財研究所 代表取締役社長

昔ながらの組織運営がうまくいかなかった原因を整理し、その対応策について講義します。

バブル崩壊以降、職場では効率化が進み、人の数が減り、職場の環境は大きく変化しました。厳しい環境の職場では、意図的に組織のメンバーに働きかける運営が求められていますが、現実には、昔ながらの自然発生的な流れに任せた組織運営が続けられています。そのため、職場では様々な問題が生じています。例えば

- 昔のようなチームとしての動きができなくなり、個々にバラバラに取り組んで疲弊している。
- そんな中、管理職は、なんとかせねばと一人で「がんばる」が疲れ果てている。
- 業績目標達成に向けて、新たな活動が必要だが、部下は昨年と同じ動きをしている。
- 每期、人材育成、技術伝承が職場のテーマにあがるが、放置されている。
- 働き甲斐のある職場をつくりたいと思うが、現実には逆の方向に向かっている気がする。

この度のセミナーでは、これらの問題の一つ一つへの具体的なやり方やノウハウをお伝えするのではなく、なぜ昔ながらのやり方がうまくいかないのか、その背景を理解していただき、根本的な原因に対して、どのような手を打つべきかを考えます。

しかし、一方、組織運営でどのような手を打つべきかが分かっても、現実には、その組織運営を担う現場の管理職が育っていません。なぜなら、厳しい職場環境の中では、人材も昔のように自然に育つことはなく、意図的な育成が必要ですが、その取り組みがなされていないからです。セミナーでは、管理職の意図的な育成が必要な背景とその取り組み方法についてもお伝えいたします。

今回の末村講師は、研修や講演だけでなく、毎年、50～70名の管理職に対し、3～6か月の間、組織運営に関する個別指導を行い、職場の目標達成を通じた管理職の育成指導に取り組んでいます。その中で、実際に経験した事例や、実践的な取り組みについてお話をさせていただきます。

<事務局より>

今回は、人事労務責任者、担当者の皆様に於かれましては、大変ご参考になる事とご推察いたします。万障繰り合わせの上、是非、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

# 講演内容

## 1 職場の状況

- バブル崩壊以降、正社員の人数が減り、効率化により、一人ひとりの仕事の密度が高まり、職場は忙しく、余裕がなくなっています。

## 2 上司の状況

- 人が減った職場では、上司のプレイングとマネジメントのうち、プレイングが増大し、マネジメントや、部下の面倒を見る余裕がなくなっています。
- 若い管理職は、バブル崩壊以降、人の増えない職場で、後輩や部下もいない中、自分の腕でがんばって成果をあげ、それを認められて管理職に登用されました。
- しかし、これまで一人でやってきて、後輩の面倒をみた経験もなく、部下にどう接するか分かりません

## 3 部下の状況

- 人が減り、効率化された職場では、部下は、処理能力一杯の仕事を担当しており、周囲の状況に目配りをする余裕はありません。
- 同じ職場に座ってはいますが、それぞれが孤立しており、個人商店の集まりのようになっています。
- そのような中で、職場が一丸となった組織目標への取組み、育成や技術伝承、日常のコミュニケーションが失われていき、職場の関係性が崩壊しようとしています。

## 4 自然に任せていたら解決されるか

- このままの状態を放置すれば、ますます職場はバラバラになる方向に進みます。
- この流れを変えて、職場の関係性を再構築できるのは、現場のリーダーである管理職しかいません。
- 私達は、これまでの経験から「いつか自然発生的によい方向に進むだろう」と考えがちですが、自然に任せば、ますます問題が拡大することを理解し、現場の管理職の育成に取り掛からねばなりません。

## 5 まとめ 質疑応答

- ※ セミナーでは、経営幹部や人事部門の皆様に、職場の状況をご理解いただき、組織マネジメントや人事施策のご参考としていただければと思います。また、あわせて、ご参加者自身が、リーダーとして、自分がいかに取組むべきかを考える機会になればと考えます。

プログラムの内容は変更となる場合がございます。ご了承ください。

## 講師紹介

### 【末村 誠規氏の略歴】

昭和60年 関西学院大学経済学部卒業 ユニチカ株式会社入社以来24年間、人事労務部門で勤務。人事課長、労政課長、研修センター長、工場総務課長を務める。

中でも、組織変革と収益改善策に長く取組み、事業売却、閉鎖、分社、合併など、多くの案件のマネジメントにたずさわった。

平成21年 リーマンショック後の合理化を担当し、その後、自身も退職。末村人財研究所設立。独立後、研修、講演、コンサルタントとして活躍。現実を踏まえた、実践的な指導で好評を得ている。

平成23年 株式会社日本人財研究所設立 代表取締役社長

## 開催日程

### 「人と共に、人を通じて」職場を動かす

講師：末村 誠規氏 株式会社日本人財研究所 代表取締役社長

日時：平成30年2月1日(木) 13:30~16:30

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

特別会議室(5階)

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49

(地下鉄谷町線天満橋駅より徒歩3分) (京阪天満橋駅より徒歩6分)

TEL : 06-6910-8500

受講料： (賛助会員) 6,000円 (一般) 8,000円 (消費税込)

申込み方法 : 次ページの参加申込書をFAXでお送り下さい。

## お申込にあたって

1. 参加申込書をFAXでお送り下さい。後日、受講者証・受講料請求書・会場地図を郵送致します。  
なお、受講者証等は、お申込みご担当者宛に郵送させていただきます。
2. 受講料は原則セミナー開催日の7日前までにお振込ください。  
開催日間近のお申込の場合は2日前までにお振込下さい。お振込手数料は、貴社にてご負担下さい。  
尚、現金でのお取り扱いには致しておりません。領収書は原則として発行しておりません。
3. 参加申込のキャンセルについて、開催日の7日前までに当センターセミナー担当へご連絡いただいた場合は、受講料の全額を払い戻し、開催日2日前までは受講の50%を払い戻し致しますが、開催日前日以降は受講料の払い戻しは致しませんのでご了承ください。

**FAX 06-6949-4487**

公益財団法人 産業雇用安定センター 大阪事務所セミナー担当 宛

## 「人と共に、人を通じて」職場を動かす

参加申込書

平成30年2月1日(木) 開催

貴社名			
ご住所	〒 ー		
ご担当者	部署・役職名	TEL	
	ご氏名	FAX	
参加者名	(フリガナ)	部署名	役職名
1.	( )		
2.	( )		
ご担当者 E-mail		受講料合計	¥

参加申込書記載の情報につきましては、当セミナーの受講者整理の為に使うほか、場合によっては当センターが開催するセミナー等の案内やアンケートの実施に使用させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。  
当センターでは、お客様の個人情報を厳重に管理しておりますので、外部に開示する事は一切ございません。

《末村 誠規講師への質問箱》下記にご記入ください。(講師に事前にお伝えします)

--

お問い合わせ先: 公益財団法人 産業雇用安定センター 大阪事務所 セミナー担当

〒540-6591 大阪市中央区大手前1-7-31 OMMビル4階  
TEL 06-6947-8138(直通) FAX 06-6949-4487 E-mail: [osaka-s2@sangyokoyo.or.jp](mailto:osaka-s2@sangyokoyo.or.jp)